日医発第 152 号（健Ⅱ）
令 和 ５ 年 ４ 月 １ ２ 日

都道府県医師会
　担当理事　殿

日本医師会常任理事
宮川　政昭
（公印省略）

全国健康保険協会が実施する
生活習慣病にかかる重症化予防事業の推進について

全国健康保険協会（以下、「協会けんぽ」という）が実施する生活習慣病にかかる重症化予防事業については、平成 25 年 9 月 26 日付（地Ⅲ114）の文書をもって、都道府県医師会、郡市区医師会宛ご連絡いたしました。

具体的には、協会けんぽが 35 歳以上 75 歳未満の被保険者を対象に実施している「生活習慣病予防健診」の結果において、一定の基準に該当する者に対しては、かかりつけ医への受診勧奨を行うこととしております。

また、協会けんぽでは、令和４年 10 月より、現役世代の循環器疾患の予防対策として、血圧値・血糖値に加えて LDL コレステロール値で要治療と判定された方々に対しても受診勧奨が実施されており、令和５年３月までに約 33 万人の方々に実施されております。

今般、令和５年度においても、別紙のとおり、引き続き当該事業を実施する旨、本会に対して情報提供がありました。また、協会けんぽからは、該当する方々が受診する際、健診結果に加え、協会けんぽから届いた通知を持参するよう案内されております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご承知おきいただき、貴会管下郡市区医師会及び関係会員等への周知方ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

協保発第２３０４０７－０７号
令和５年４月７日

公益社団法人　日本医師会　御中

全国健康保険協会
（公 印 省 略）

生活習慣病にかかる重症化予防事業の周知依頼について

平素より、全国健康保険協会の事業運営に特段のご配慮を賜り、厚く御礼を申し上げます。

当協会では、主に中小企業で働く方とそのご家族に対して、糖尿病をはじめとする生活習慣病の発症・重症化を予防する観点から、特定健診、その健診結果に応じた特定保健指導及び未治療者に対する重症化予防事業を実施しております。

重症化予防事業は、平成25年10月から取り組んでおり、生活習慣病予防健診の結果、血圧値・血糖値で要治療と判定されながら、医療機関を受診していない方々へ、通知を送付し、医療機関への受診勧奨を実施しております。

また、当協会の保険者機能強化アクションプラン（第５期）において、現役世代の循環器疾患の予防対策として、令和４年10月より、血圧値・血糖値に加えてLDLコレステロール値で要治療と判定された方々に対しても受診勧奨を実施しています。

直近の実施状況は、令和４年10月から令和５年３月までに約33万人の方々に受診勧奨を実施しております。

該当された方々に対しては、別添の通知のとおり、医療機関を受診する際に、健診結果に加え当協会から届いた通知を持参するよう案内しておりますので、貴会におかれましても本件の趣旨をご理解いただき、都道府県医師会及び郡市医師会への周知について、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

（お問い合わせ先）
全国健康保険協会本部
保健部
TEL：03-6680-8853

別紙

# 令和５年度 協会けんぽにおける重症化予防事業の取組みについて

## 1. 事業概要

生活習慣病予防健診※の結果データの中で、血圧値・血糖値・LDL コレステロール値が要治療と判定されたにもかかわらず、医療機関を受診していない治療放置者に対して、かかりつけ医への受診勧奨を実施する。

※協会けんぽが実施（費用の一部負担）しており、協会けんぽの被保険者（35 歳以上 75 歳未満）が受診することができる。

## 2. 一次勧奨

(1) 対象者

①35 歳以上 75 歳未満の生活習慣病予防健診受診者（被保険者）。

②健診受診前月及び健診受診後 3 カ月以内（健診受診月を含む）に医療機関を未受診の者。

③以下の基準のいずれかひとつでも該当する者。

| 血圧 | | 血糖 | | LDL |
|---|---|---|---|---|
| 収縮期血圧 | 拡張期血圧 | 空腹時血糖 | HbA1c(NGSP 値) | LDL コレステロール |
| 160mmHg 以上 | 100mmHg 以上 | 126mg/dl 以上 | 6.5%以上 | 180mg/dl 以上 |

(2) 実施方法

・協会けんぽ本部において、一次勧奨通知を一斉発送し、問合せ先は対象者が受診した健診機関の所在地を管轄する協会けんぽ支部とする。

(3) 令和５年度の通知発送スケジュール（予定）

| 通知 | 初回 | 2 回 | 3 回 | 4 回 | 5 回 | 6 回 | 7 回 | 8 回 | 9 回 | 10 回 | 11 回 | 12 回 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 発送日 | 5/8 | 5/31 | 6/30 | 7/31 | 8/31 | 9/29 | 10/31 | 11/30 | 1/4 | 1/31 | 2/29 | 3/29 |

## 3. 二次勧奨

(1) 対象者

一次勧奨対象者のうち、ア又はイに該当する者。

ア　以下の基準の血圧、血糖、LDL のうち、2 つ以上に該当する者。

| 血圧 | | 血糖 | | LDL |
|---|---|---|---|---|
| 収縮期血圧 | 拡張期血圧 | 空腹時血糖 | HbA1c(NGSP 値) | LDL コレステロール |
| 160mmHg 以上 | 100mmHg 以上 | 126mg/dl 以上 | 6.5%以上 | 180mg/dl 以上 |

イ　以下の基準のうち、いずれか 1 つでも該当する者。

| 血圧 | | 血糖 | |
|---|---|---|---|
| 収縮期血圧 | 拡張期血圧 | 空腹時血糖 | HbA1c(NGSP 値) |
| 180mmHg 以上 | 110mmHg 以上 | 160mg/dl 以上 | 8.4%以上 |

(2) 実施方法

・一次勧奨通知送付後、協会けんぽ支部において電話、文書等により実施している。

# リアルな声をお聞きください。

受診しなかった方からのメッセージ

## 脳卒中

毎年の健診結果で血圧とLDLコレステロール値が高めであることを指摘されていました。自覚症状もなかったので、特に気にしていませんでした。
その日は突然きました。朝、起きたらめまいに襲われて倒れてしまい、**3か月入院**しました。退院後も、リハビリを続けて、**4年たってようやく歩けるように**なりました。
趣味の登山ができず、何より仕事ができないことで**家族に迷惑をかけてしまった**という思いがあります。
あの時、健診結果で指摘されたことを病院に相談しておけばと思うと後悔しかありません。

53歳・男性・青森県

## 糖尿病

痛くもかゆくもなかったので、糖尿病を甘く見ていたのだと思います。網膜症から**左目失明**。家族は「自業自得だ」とあきれていました。ここで目がさめました。右目も見えにくくなり、真剣に糖尿病と向き合うことになりました。毎日の治療に「くじけそうになることがあっても、自分は瀬戸際だ。失明は怖い」とがんばらざるを得ません。若い人には「症状がなくても、**きちんと診療を受けて欲しい**。誰のためでもない、自分のために。それがひいては家族のためにもなるのだから」と言いたいです。

2型糖尿病歴30年
61歳・男性・愛媛県

出典：厚生労働省生活習慣病対策室

キリトリ

協会けんぽからの

# 健診受診後の大切なお知らせです。

あなたの**健康**を
**お守りするため**に
お送りしています。

健康な毎日を送るためには
健診結果を踏まえた次の行動が
重要です。

必ず**開封**して
**内容を確認**してください。

協会けんぽ

親展

重要

大切

必

# の行動が重要!

よび健診受診月を含んだ健診受診後3か月以内に医療機関の受診が確認できなかった方にお送りしています。なお、本状と行き違いで既に医療機関にご相談、受診されていましたら失礼のほど何卒ご容赦ください。

**血糖**
空腹時血糖値 ＿＿＿＿ mg/dL
HbA1c値 ＿＿＿＿ %

**脂質**
LDL コレステロール値 ＿＿＿＿ mg/dL

今ここ!

| 血糖 | 正常型 | 正常高値 | 境界型 | 糖尿病型 |
|---|---|---|---|---|
| 空腹時血糖値 (mg/dL) | ＜100 | ＜110 | | ≧126 |
| HbA1c値 (NGSP) | ＜5.6 | ＜6.0 | | ≧6.5 |

今ここ!

| 脂質 | LDLコレステロール値(mg/dL) | | | |
|---|---|---|---|---|
| | ＜120 | 120-139 | 140-179 | ≧180 |

## 気づかぬうちに…「生活習慣病」

私たちの健康に大きく関係する生活習慣病。
その多くは、運動不足、不適切な食生活、喫煙、過度な飲酒等の**不適切な生活の積み重ね**によって**メタボリックシンドローム**となり、これが原因となって引き起こされます。
放置することで症状が悪化し、
元の健康な状態に戻ることが困難とされています。
今すぐ医療機関に受診することをお勧めします。

**レベル4**
- **虚血性心疾患**(心筋梗塞・狭心症等)
- **脳卒中**(脳出血・脳梗塞等)
- **糖尿病の合併症**(失明・人工透析等)

**レベル5**
- **半身の麻痺**　● **認知症**
- **日常生活における支障**

## 高血糖、脂質異常を放置するとどうなる?

**高血圧**
- 正常血圧と比べて血圧が高くなるほど脳卒中(脳出血、脳梗塞等)の発症リスクが高まります。

収縮期血圧値:160mmHg以上
拡張期血圧値:100mmHg以上 **5.2倍**
収縮期血圧値:180mmHg以上
拡張期血圧値:110mmHg以上 **8.4倍**

出典:日本高血圧学会
「高血圧治療ガイドライン2019」を基に作成

**高血糖**
- 高血糖の状態を放置すると、場合によっては、人工透析が必要になってしまいます。

その**約4割**は**糖尿病性腎症**が原因です。

出典:日本透析医学会統計調査委員会
「わが国の慢性透析療法の現況(2020年12月31日現在)」

**脂質異常**
- LDLコレステロール値が180mg/dL以上の人は、100mg/dL未満の人と比べて

**約3~4倍**、心筋梗塞等になりやすいことが分かっています。

出典:厚生労働省 健康局
「標準的な健診・保健指導プログラム【平成30年度版】」

**動脈硬化**
- 脳出血、脳梗塞
- 狭心症、心筋梗塞

**糖尿病**
- 網膜症
- 腎症
- 神経障害

## 自覚症状もないのに受診する意味がある?

高血圧症、糖尿病や脂質異常症等の生活習慣病は、自覚症状がないまま徐々に進行するもの。治療せずに放置すると、動脈硬化などが急速に進み、心疾患や脳卒中等の発症する危険度が高くなります。

**健診で「要治療」「要精密検査」の結果が出たら、自分の身体の状態を見直す大きなターニングポイント。**

早期に受診することで、重大な病気

キリトリ